

熊本県立高等学校学則及び熊本県立特別支援学校学則 の一部を改正する規則の制定について

このことについて、別紙のとおり定めることとする。

(提案理由)

学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）の一部改正に伴い、関係規則の整理を行う等の必要がある。

参考：関係法令条項

●熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則（H20.4.1施行）

第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

(2) 教育委員会規則及び教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること

規則案の概要

1 規則の名称

熊本県立高等学校学則及び熊本県立特別支援学校学則の一部を改正する規則

2 改正の必要性（背景）

学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）の一部改正に伴い、関係規則の整理を行う等の必要がある。

3 内容

(1) 熊本県立高等学校学則の一部改正【第1条】

ア 学校教育法施行規則の一部改正に伴う関係規定の整理を行う。（第11条関係）

イ 性同一性障害者等への配慮から、誓約書等の様式の性別欄を削る。（第2号様式、第3号様式関係）

ウ その他所要の規定の整理を行う。

(2) 熊本県立特別支援学校学則の一部改正【第2条】

ア 学校教育法施行規則の一部改正に伴う関係規定の整理を行う。（第10条、第10条の2関係）

イ 性同一性障害者等への配慮から、誓約書等の様式の性別欄を削る。（第7号様式、第8号様式関係）

ウ その他所要の規定の整理を行う。

(3) この規則は、令和4年4月1日から施行する。ただし、附則第2項及び第3項は公布の日から、(1)イ及びウ並びに(2)イ及びウは令和元年8月1日から、附則第4項は令和2年4月1日から施行する。

(4) 所要の経過措置を設ける。（附則第2項 - 附則第4項関係）

学校教育法施行規則の一部改正関係

高等学校

H30.3.30 文部科学省令第13号
H30.8.31 文部科学省令第28号

	2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024	
	H29	H30	H31,R1	R2	R3	R4	R5	R6								
学校施行規則 (旧)							学校施行規則 (新)									
総合的な学習の時間実施→	2017年入学 1年	2017年入学 2年	2017年入学 3年													
総合的な学習の時間実施→		2018年入学 1年	2018年入学 2年	2018年入学 3年												
総合的な探究の時間実施→			2019年入学 1年	2019年入学 2年	2019年入学 3年											
総合的な探究の時間実施→				2020年入学 1年	2020年入学 2年	2020年入学 3年										
総合的な探究の時間実施→					2021年入学 1年	2021年入学 2年	2021年入学 3年									
全面実施→							2022年入学 1年	2022年入学 2年	2022年入学 3年							

特別支援学校(高等部)

H31.2.4 文部科学省令第3号

	2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024	
	H29	H30	H31,R1	R2	R3	R4	R5	R6								
学校施行規則 (旧)							学校施行規則 (新)									
総合的な学習の時間実施→	2017年入学 1年	2017年入学 2年	2017年入学 3年													
道徳実施→		2018年入学 1年	2018年入学 2年	2018年入学 3年												
総合的な学習の時間実施→			2019年入学 1年	2019年入学 2年	2019年入学 3年											
道徳実施→				2020年入学 1年	2020年入学 2年	2020年入学 3年										
総合的な探究の時間実施→					2021年入学 1年	2021年入学 2年	2021年入学 3年									
特別な教科道徳実施→																
総合的な探究の時間実施→						2022年入学 1年	2022年入学 2年	2022年入学 3年								
特別な教科道徳実施→																
全面実施→																

熊本県教育委員会規則第 号

熊本県立高等学校学則及び熊本県立特別支援学校学則の一部を改正する規則

(熊本県立高等学校学則の一部改正)

第1条 熊本県立高等学校学則(昭和40年熊本県教育委員会規則第16号)の一部を次のように改正する。

第11条中「総合的な学習の時間」を「総合的な探究の時間」に改める。

第2号様式及び第3号様式を次のように改める。



第2号様式 (第13条関係)

受番	付号			学区 内外	
入 学 願					
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 年 月 日 熊本県立 高等学校長 様					
志 願 者	ふりがな		保 護 者	氏 名	印
	氏 名			氏 名	
	生年月日	年 月 日		氏 名	
生活の本拠	都道府県 市郡	生活の本拠	都道府県 市郡		
学 歴 及 び 職 歴					
年 月 日	小学校第6学年卒業				
年 月 日	中学校第1学年入学				
年 月 日					
年 月 日					
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校を志願していないことを証明します。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> 学 校 名 校 長 氏 名 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 職 印 </div> </div>					

記載上の注意

- 1 「学区内・外」欄等は、該当するものを○で囲むこと。
- 2 「志願者」欄の氏名は、必ず本人が書くこと。
- 3 「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 4 入学志願者が成人のときは、「志願者」欄の氏名に押印し、「保護者」欄の記載は要しない。

第3号様式（第14条関係）

誓 約 書			
<p>この度貴校へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">生徒氏 名 ㊞</p> <p>本人に関する一切の責任は、保護者及び保証人において引き受けます。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">保護者 氏 名 ㊞ 保証人 氏 名 ㊞</p> <p>熊本県立 高等学校長 様</p>			
生 徒	ふりがな 氏 名		生年月日 年 月 日
	現住所		
保 護 者	ふりがな 氏 名		生年月日 年 月 日
	現住所		
	生徒との関係		
保 証 人	ふりがな 氏 名		生年月日 年 月 日
	現住所		
	生徒との関係		

記載上の注意

生徒が成人のときは、「保護者」欄の記載を要しない。

(熊本県立特別支援学校学則の一部改正)

第2条 熊本県立特別支援学校学則(昭和41年熊本県教育委員会規則第9号)の一部を次のように改正する。

第10条中「総合的な学習の時間」を「総合的な探究の時間」に改める。

第10条の2第1項中「第10条」を「前条」に、「道徳」を「特別の教科である道徳」に、「総合的な学習の時間」を「総合的な探究の時間」に改め、同条第2項中「道徳」を「特別の教科である道徳」に、「総合的な学習の時間」を「総合的な探究の時間」に改める。

第7号様式及び第8号様式を次のように改める。



第7号様式 (第13条関係)

受番	付号				
入 学 願					
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 年 月 日 熊本県立 学校長 様					
志 願 者	ふりがな			保 護 者	氏 名 印
	氏 名				
	生年月日	年 月 日			
	生活の本拠	都道府県	市郡		
学 歴 及 び 職 業					
年 月 日		第6学年卒業			
年 月 日		第1学年入学			
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特別支援学校高等部を志願していないことを証明します。					
				学校名	職 印
				校長氏名	

記載上の注意

入学志願者が成人のときは、「志願者」欄の氏名に押印し、「保護者」欄の記載は要しない。

第8号様式 (第14条関係)

誓 約 書			
この度貴校へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。			
年 月 日			
生 徒 氏 名 印			
本人に関する一切の責任は、保護者及び保証人において引き受けます。			
年 月 日			
保護者 氏 名 印 保証人 氏 名 印			
熊本県立 学校長 様			
生 徒	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日
	現 住 所		
保 護 者	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日
	現 住 所		
	生徒との 関 係		
保 証 人	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日
	現 住 所		
	生徒との 関 係		

記載上の注意

生徒が成人のときは、「保護者」欄の記載を要しない。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 附則第2項及び第3項の規定 公布の日

(2) 第1条中熊本県立高等学校学則第2号様式及び第3号様式の改正規定並びに第2条中熊本県立特別支援学校学則第7号様式及び第8号様式の改正規定 令和元年8月1日

(3) 附則第4項の規定 令和2年4月1日

(学校教育法施行規則の一部改正に伴う特例)

2 平成31年4月1日からこの規則の施行の日の前日までの間に熊本県の設置する高等学校に入学した生徒（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第91条の規定により平成31年4月1日以後に入学した生徒であって同日前に入学した生徒に係る教育課程により履修するものを除く。）に係る第1条の規定による改正前の熊本県立高等学校学則第11条の規定の適用については、同条中「総合的な学習の時間」とあるのは「総合的な探究の時間」とする。

3 平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に熊本県の設置する特別支援学校（以下「特別支援学校」という。）に入学した生徒（学校教育法施行規則第135条第5項において準用する同省令第91条の規定により平成31年4月1日以後に入学した生徒であって同日前に入学した生徒に係る教育課程により履修するものを除く。）に係る第2条の規定による改正前の熊本県立特別支援学校学則第10条及び第10条の2の規定の適用については、これらの規定中「総合的な学習の時間」とあるのは「総合的な探究の時間」とする。

4 令和2年4月1日からこの規則の施行の日の前日までの間に特別支援学校に入学した生徒（学校教育法施行規則第135条第5項において準用する同省令第91条の規定により令和2年4月1日以後に入学した生徒であって同日前に入学した生徒に係る教育課程により履修するものを除く。）に係る第2条の規定による改正前の熊本県立特別支援学校学則第10条及び第10条の2の規定の適用については、これらの規定中「総合的な学習の時間」とあるのは「総合的な探究の時間」と、「道徳」とあるのは「特別の教科である道徳」とする。

熊本県立高等学校学則（昭和40年熊本県教育委員会規則第16号）新旧対照表【第1条】

旧	新
<p>(教育課程)</p> <p>第11条 (略)</p> <p>2 卒業までに履修させる教科・科目及びその単位数並びに特別活動及びその授業時数並びに総合的な学習の時間の授業時数及び単位数に関する事項は、校長が定める。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 校長は、生徒が学校の定める指導計画に従って総合的な学習の時間において学習活動を行い、その成果がねらいからみて満足できると認められる場合には、単位の修得を認定する。</p> <p>6 校長は、各教科・科目及び総合的な学習の時間の出席時数が総授業時数の3分の2以下の者又はその評価が著しく不良な者に対しては、単位の修得を認定しないことができる。</p> <p>7 (略)</p>	<p>(教育課程)</p> <p>第11条 (略)</p> <p>2 卒業までに履修させる教科・科目及びその単位数並びに特別活動及びその授業時数並びに総合的な探究の時間の授業時数及び単位数に関する事項は、校長が定める。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 校長は、生徒が学校の定める指導計画に従って総合的な探究の時間において学習活動を行い、その成果がねらいからみて満足できると認められる場合には、単位の修得を認定する。</p> <p>6 校長は、各教科・科目及び総合的な探究の時間の出席時数が総授業時数の3分の2以下の者又はその評価が著しく不良な者に対しては、単位の修得を認定しないことができる。</p> <p>7 (略)</p>

第2号様式(第13条関係)

(旧)

受番	付号	入学願										学区	内外	
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 熊本県立 高等学校校長 様														
志願者	ふりがな	性	氏名	保	護	者	氏名	生	活	の	地	番	地	号
生年月日	生年月日	年	月	日	年	月	日	市	郡	市	郡	町	村	番
生活の本拠	生活の本拠	府	県	市	郡	市	郡	町	村	丁	目	丁	目	番
年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日														
小学第6学年卒業 中学第1学年入学														
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校を志願していないことを証明します。														
校長氏名 職印														

記載上の注意

- 1 学区内・外等は、該当文字を○で囲むこと。
- 2 志願者氏名は、必ず本人が書くこと。
- 3 入学志願者が成人のときは、保護者欄の記載を要しないが、志願者氏名欄に押印すること。

第2号様式(第13条関係)

(新)

受番	付号	入学願										学区	内外
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 熊本県立 高等学校校長 様													
志願者	ふりがな	氏名	保	護	者	氏名	生	活	の	地	番	地	号
生年月日	生年月日	年	月	日	年	月	日	市	郡	市	郡	町	村
生活の本拠	生活の本拠	府	県	市	郡	市	郡	町	村	丁	目	丁	目
年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日													
小学第6学年卒業 中学第1学年入学													
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校を志願していないことを証明します。													
校長氏名 職印													

記載上の注意

- 1 「学区内・外」欄等は、該当するものを○で囲むこと。
- 2 「志願者」欄の氏名は、必ず本人が書くこと。
- 3 「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 4 入学志願者が成人のときは、「志願者」欄の氏名に押印し、「保護者」欄の記載は要しない。

(旧)

第3号様式(第14条関係)

誓 約 書						
この度貴校へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。						
年 月 日		生 徒 氏 名 ①				
本人に関する一切の責任は、保護者及び保証人において引き受けます。						
年 月 日		保 護 者 氏 名 ② 保 証 人 氏 名 ③				
熊本県立 高等学校長 様						
生 徒	ふりがな 氏 名	性別	生年月日	年 月 日		
現 住 所						
保 護 者	ふりがな 氏 名	性別	生年月日	年 月 日		
現 住 所						
生徒との関係						
保 証 人	ふりがな 氏 名	性別	生年月日	年 月 日		
現 住 所						
生徒との関係						

記載上の注意

生徒が成人のときは、保護者欄の記載を要しない。

(新)

第3号様式(第14条関係)

誓 約 書						
この度貴校へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。						
年 月 日		生 徒 氏 名 ①				
本人に関する一切の責任は、保護者及び保証人において引き受けます。						
年 月 日		保 護 者 氏 名 ② 保 証 人 氏 名 ③				
熊本県立 高等学校長 様						
生 徒	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日			
現 住 所						
保 護 者	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日			
現 住 所						
生徒との関係						
保 証 人	ふりがな 氏 名	生年月日	年 月 日			
現 住 所						
生徒との関係						

記載上の注意

生徒が成人のときは、「保護者」欄の記載を要しない。

熊本県立特別支援学校学則（昭和41年熊本県教育委員会規則第9号）新旧対照表【第2条】

旧	新
<p>(教育課程) 第10条 (略)</p> <p>2 高等部の卒業までに履修させる教科・科目、自立活動及びそれらの単位数並びに特別活動及びその授業時数並びに総合的な学習の時間の授業時数及び単位数に関する事項は、校長が定める。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 校長は、生徒が高等部の定める指導計画に従って総合的な学習の時間において学習活動を行い、その成果がねらいからみて満足できると認められる場合には、単位の修得を認定する。</p> <p>6 校長は、各教科・科目、自立活動及び総合的な学習の時間の出席時数が総授業時数の3分の2以下の者又はその評価が著しく不良な者に対しては、単位の修得を認定しないことができる。</p> <p>7 (略)</p> <p>8 (略)</p> <p>9 (略)</p> <p>第10条の2 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校高等部においては、第10条の規定にかかわらず、高等部の卒業までに履修させる各教科、道徳、特別活動、自立活動及び総合的な学習の時間のそれぞれの授業時数は、校長が定める。</p> <p>2 校長は、各教科、道徳、特別活動、自立活動及び総合的な学習の時間を履修した者で、その成果がそれらの目標（総合的な学習の時間については、ねらい）からみて満足できると認められるものについて、高等部の全課程を修了したことを認定する。</p>	<p>(教育課程) 第10条 (略)</p> <p>2 高等部の卒業までに履修させる教科・科目、自立活動及びそれらの単位数並びに特別活動及びその授業時数並びに総合的な探究の時間の授業時数及び単位数に関する事項は、校長が定める。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 校長は、生徒が高等部の定める指導計画に従って総合的な探究の時間において学習活動を行い、その成果がねらいからみて満足できると認められる場合には、単位の修得を認定する。</p> <p>6 校長は、各教科・科目、自立活動及び総合的な探究の時間の出席時数が総授業時数の3分の2以下の者又はその評価が著しく不良な者に対しては、単位の修得を認定しないことができる。</p> <p>7 (略)</p> <p>8 (略)</p> <p>9 (略)</p> <p>第10条の2 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校高等部においては、前条の規定にかかわらず、高等部の卒業までに履修させる各教科、特別の教科である道徳、特別活動、自立活動及び総合的な探究の時間のそれぞれの授業時数は、校長が定める。</p> <p>2 校長は、各教科、特別の教科である道徳、特別活動、自立活動及び総合的な探究の時間を履修した者で、その成果がそれらの目標（総合的な探究の時間についてはねらい）からみて満足できると認められるものについて、高等部の全課程を修了したことを認定する。</p>

(旧)

第7号様式(第13条関係)

受番		付号		入学願									
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 熊本県立 学校長 様 年 月 日													
志願者		ふりがな氏名		性別		年 月 日		氏 名		①			
生年月日		生年月日		性 別		年 月 日		氏 名		市 郡		市 郡	
生活の本拠		生活の本拠		町 村 丁目		府 県		保 護 者		町 村 丁目		番 地 番 号	
生活の本拠		生活の本拠		番 地 番 号		市 郡		保 護 者		番 地 番 号		市 郡	
学 歴 及 び 職 業													
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特別支援学校高等部を志願していません。													
												学 校 名 校 長 氏 名	
												職 印	

記載上の注意

入学志願者が成人のときは、保護者欄の記載を要しないが、志願者氏名欄に押印すること。

(新)

第7号様式(第13条関係)

受番		付号		入学願									
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。 熊本県立 学校長 様 年 月 日													
志願者		ふりがな氏名		年 月 日		氏 名		①					
生年月日		生年月日		年 月 日		氏 名		市 郡		都 道 府 県		市 郡	
生活の本拠		生活の本拠		町 村 丁目		保 護 者		町 村 丁目		番 地 番 号		市 郡	
生活の本拠		生活の本拠		番 地 番 号		市 郡		保 護 者		番 地 番 号		市 郡	
学 歴 及 び 職 業													
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		第6学年卒業		第1学年入学			
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特別支援学校高等部を志願していません。													
												学 校 名 校 長 氏 名	
												職 印	

記載上の注意

入学志願者が成人のときは、「志願者」欄の氏名に押印し、「保護者」欄の記載は要しない。

(旧)

第8号様式(第14条関係)

誓約書						
この度費控へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。						
年月日	生徒氏名		名			
年月日	保護者氏 保証人氏		名 名			
熊本県立 学校長 様						
ふりがな氏	性別	生年月日	年月日			
現住所						
ふりがな氏	性別	生年月日	年月日			
現住所						
生徒との関係						
ふりがな氏	性別	生年月日	年月日			
現住所						
生徒との関係						

記載上の注意

生徒が成人のときは、保護者欄の記載を要しない。

(新)

第8号様式(第14条関係)

誓約書			
この度費控へ入学を許可されました上は、生徒としての本分に反しないことを誓います。			
年月日	生徒氏名		
年月日	保護者氏 保証人氏		
熊本県立 学校長 様			
ふりがな氏	生年月日	年月日	
現住所			
ふりがな氏	生年月日	年月日	
現住所			
生徒との関係			
ふりがな氏	生年月日	年月日	
現住所			
生徒との関係			

記載上の注意

生徒が成人のときは、「保護者」欄の記載を要しない。

